

公立高校入試情報 滋賀県

【国語】

令和3年度滋賀県入試の全体傾向

- 大問1 論説文 若松英輔 「読むと書く 見えない『おもい』をめぐる」
鑑賞文 萩原昌好 「日本語を味わう名詩入門16 茨木のり子」
大問2 表現・論説文・課題作文
小野 明 「絵本の冒険『絵』と『ことば』で楽しむ」
大問3 漢字・文法・俳句

表現問題が大きな比重を占めているのは例年通りである。提示された文章や資料などを活用して答える問題が出題されている。

■文章記述問題の対策

本年も記述問題の出題が全体の大半を占め、課題作文も含めると記述力が重要な要素となる。指定字数のない問題が複数出題され、解答欄との兼ね合いを考慮して適切に解答をまとめる必要がある。大問1では、二つの文章を読み取ったうえで、共通する内容を答えさせるなど、重層的な読み取りと記述力が要求されている。

■新傾向問題の対策

長文の論説文を読んだあとに、提示された資料や話し合いなどの内容をふまえて、最終的に課題作文を書くという形式での出題がされている。単純な読み取り問題ではなく、発展的・重層的な読解力が求められている。さまざまな類題に触れて、国語の新傾向問題に慣れておきたい。

★滋賀県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度
言語	漢字を学ぶ	●	●	●	●
	熟語を学ぶ	●	●	●	●
	語句を学ぶ		●	●	
現代文	文脈で語句の意味を考える				
	場面をとらえる				
	心情をとらえる				
	行動の理由・人物像をとらえる				
	文章中の表現を味わう		●		●
	主題を考える				
	話題・情報をとらえる	●	●	●	●
	指示語・接続語をとらえる		●		
	文章を解釈する	●	●	●	●
	段落構成をとらえる	●			
要旨をとらえる	●	●	●	●	
古典	古文の基礎を学ぶ	●	●		
	古文を味わう			●	
	漢詩・漢文を味わう				
詩歌	詩を味わう				●
	短歌を味わう				
	俳句を味わう				●
文法	文の組み立てを知る				
	自立語を学ぶ			●	
	付属語を学ぶ				●
表現	敬語を使いこなす			●	
	コミュニケーションの方法を学ぶ	●	●	●	●
	課題作文を書く	●	●	●	●
	聞き取り				
別出の題傾向式	大問数	3	3	3	3
	小問数	23	25	24	25
	記号解答	6	6	5	6
	記述式解答(漢字の読み書きも含む)	17	19	19	19